

【無料セミナー】

「海外 M&A アドバンス実務セミナー」



**大阪**：2018年10月23日(火) 14:00-17:00 \*  
ホテルニューオータニ大阪 地下1階 アイリス

**東京**：2018年10月25日(木) 14:00-17:00 \*  
富国生命ビル 28階 大会議室(千代田区内幸町 2-2-2)

\*両会場共に 13:30 受付開始

日経BPコンサルティング社から当事務所中田弁護士編著の「海外M&A 新々10の法則—事例で学ぶ意外なソリューション」が10月初旬に刊行されることを記念し、日本企業による海外M&Aに関する一歩進んだ実務ノウハウのご紹介をテーマとして本セミナーを開催します。ご参加いただいた方々には、同書籍を無料で進呈します。

当セミナーでは、①日本企業によるアメリカ企業の買収に際し、その対価の全部一部に自社株式をあてる事例が出てきていることをふまえて、そのスキームの概要をご説明するとともに、トランプ政権下での新たなM&A実務上の課題についてもあわせて簡単にご紹介し、②徐々に増加しつつある日本企業による東欧でのM&Aの概要を横断的に解説し、③アジアでのM&A/JV案件の経験豊富な企業の法務担当責任者をパネリストとしてお招きし、アジアでのM&A/JV案件に関する特有な問題点と実務について、パネルディスカッションの形でざくばらんに語っていただき、④世界各国でのmerger control filingに関する思わぬ落とし穴についてお話しします。

一般の書籍ではおよそ触れられていない海外 M&A に関する一歩進んだ実務ノウハウを、経験豊富な内外の弁護士や企業の法務責任者から聞くことのできるまたとない機会ですので、是非ご参加下さい。

お申し込み

□会場:

**大阪:10月23日(火) 14:00-17:00**

ホテルニューオータニ大阪  
地下1階 アイリス  
大阪府大阪市 中央区城見 1-4-1  
(代表)06-6941-1111

**東京:10月25日(木) 14:00-17:00**

東京都千代田区内幸町 2-2-2  
富国生命ビル 28階 大会議室

□対象:企業の役員、経営企画・事業開発・法務・財務担当者、その他 M&A 担当者

※当日は、名刺を1枚ご持参ください。

□参加費用:

無料

□協賛:

レクシスネクシス・ジャパン

□メディア協賛:

マーチャーマーケット

□お申し込み方法:

必要事項をご記入の上、  
[seminar@hibiya-nakata.com](mailto:seminar@hibiya-nakata.com)  
まで E-mail にてお申し込み下さい。

お申込み多数の場合には、適宜抽選等により主催者にて参加受付者を決定します。

# プログラム 14:00~17:00

## 1) 日本企業による自社株式を対価とするアメリカ企業買収とトランプ政権下での新たな課題

Allen & Overy (NY office) Partner Eric Shube 弁護士  
(要訳と解説)日比谷中田法律事務所 代表パートナー 中田 順夫 弁護士

## 2) 東欧での M&A - 横断的分析

日比谷中田法律事務所 パートナー 村田 晴香 弁護士

## 3) パネルディスカッション「アジアでの M&A/JV - 特有の問題と実務」

### 【パネリスト】 (以下、社名のアルファベット順)

ダイキン工業 法務・コンプライアンス・知財センターリーガル・オフィサー 近藤 隆俊 氏

キリンホールディングス グループ法務担当ディレクター 上野 正樹 氏

コニカミノルタ 法務部 第1グループリーダー(部長) 菱沼 敬介 氏 (大阪のみ)

三井物産 アジア・大洋州本部 前 Chief Legal Officer 岩田 航介 氏 (東京のみ)

パナソニック 法務部 理事・法務部長(エコソリューションズカンパニー担当) 三輪 淳之 氏 (東京のみ)

日比谷中田法律事務所 カウンセル 副田 達也 弁護士

### 【司会】

日比谷中田法律事務所 代表パートナー 中田 順夫 弁護士

## 4) 世界各国での merger control filing に関する思わぬ落とし穴

Allen & Overy (Brussels & Paris office) 元 Partner Michel Struys 弁護士  
(要訳と解説)日比谷中田法律事務所 シニア・アソシエイト 井上 俊介 弁護士



中田 順夫氏  
(Nobuo Nakata)

日比谷中田法律事務所代表パートナー弁護士。  
30年余に亘り国内外の M&A 案件をアドバイスし、国際的にも著名な M&A ロイヤー。Allen & Overy を retire したのち、時代の要請に応じた独自のサービスを提供すべく日比谷中田法律事務所を開設し、複数のグローバルネットワークを活用して、クロスボーダー案件を中心に活躍している。



村田 晴香氏  
(Haruka Murata)

日比谷中田法律事務所パートナー弁護士。  
長島・大野・常松法律事務所、ポールヘイスティングス法律事務所を経て、日比谷中田法律事務所に参加(2016年 Allen & Overy ロンドンオフィスで出向勤務)。日本企業による海外企業の買収を主としたクロスボーダー M&A を専門とし、毎年数多くの案件を手がける。Asialaw Profile、M&A 部門で日本の Leading Lawyer に選ばれている。



副田 達也氏  
(Tatsuya Soeda)

日比谷中田法律事務所カウンセセル弁護士。  
大和証券 SMBC(当時)企業提携部への出向を経て、アンダーソン・毛利・友常法律事務所のシンガポールオフィスの立ち上げに関与し、日本企業によるアジア新興国での M&A を多数アドバイス。2017年9月より日比谷中田法律事務所に参加し、引き続き日本企業によるアジア新興国案件に取り組んでいる。



井上 俊介氏  
(Shunsuke Inoue)

日比谷中田法律事務所シニア・アソシエイト弁護士。  
長島・大野・常松法律事務所、フレッシュフィールズブルックハウスデリンガー法律事務所を経て、2016年11月より日比谷中田法律事務所に参加。主に、クロスボーダーの M&A、ベンチャー投資、JV 等を手掛けるほか、競争法および金融規制に関するアドバイスを提供している。



エリック・シュベ氏  
(Eric Shube 氏)

世界 31 カ国にオフィスを有する国際的な法律事務所である Allen & Overy の New York office のパートナー。アメリカの上場会社等の買収を専門とする。



ミシェル・ストライズ氏  
(Michel Struys 氏)

Allen & Overy のパートナーとして長年にわたり Brussels office/Paris office で独禁法 practice をリードし、本年4月に retire する。